

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケア、メイクアップの応用を学ぶ</li> <li>・美容部員としての販売技術や説明能力を習得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔立ちに合わせたメイク、お客様の要望に合わせたメイクなどの応用技術を習得する</li> <li>・美容部員としての説明能力の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から積極的に応対研究を行う</li> <li>・確認テスト、期末試験に向けて事前準備を行う</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~13	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春夏の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因</li> <li>・美容部員としての印象管理</li> </ul>		
14~15	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験確認テスト(スキンケア応対ロールプレイング)</li> </ul>		
16~20	カラーメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トータルメイク実技</li> </ul>		
21~22	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験確認テスト(カラーメイク)</li> </ul>		
23~25	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンワーク実習(メイクサロン)応対練習</li> <li>・メイクサロン応対確認テスト</li> </ul>		
26~27	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンワーク応対練習(合同授業)</li> </ul>		
28~33	ラグゼビューティーヘアメイクフォトコンテスト作品写真撮影	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> <li>・写真撮影</li> </ul>		
34~35	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因</li> </ul>		
36~37	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンワーク実習(メイクサロン)応対確認テストモデル(合同授業)</li> </ul>		
38~45	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因</li> <li>・5分間タッチアップ</li> </ul>		
46~47	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンワーク応対練習</li> <li>・ボディジュエリー実習(合同授業)</li> </ul>		
48~52	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因</li> <li>・5分間タッチアップ</li> </ul>		
53~56	メンズメイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンズメイク実習</li> </ul>		
57~58	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験確認テスト(ベースメイク販売ロールプレイング)(合同授業)</li> </ul>		

回	テーマ	内容		
59~ 60	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノトーンメイク実習(穴コン対策)</li> <li>・ベースメイク販売ロールプレイング(穴コン対策)</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルに関する専門的知識と技術、ペディキュア技術を含めた総合的知識、サロンワークで通用するネイル技術を学ぶ</li> <li>・ネイルアート作品制作</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイリスト技能検定試験1級合格又は合格レベルの知識と技術習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等18年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練 検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~9	ネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内予選に向けてのネイル技術</li> <li>・学内予選</li> </ul>		
10~12	ミックスメディアアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3Dアートの作り方</li> <li>・ミックスメディアアート制作</li> </ul>		
13~18	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルネイル作品とボード制作</li> <li>・サロンワークのアートサンプル制作</li> </ul>		
19~20	フットケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足のトラブルについて</li> <li>・フットケア実技</li> </ul>		
21~22	ケアカラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生へのケアカラー実技</li> </ul>		
23~24	フットケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フットケア実技</li> </ul>		
25~27	前期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験内容での実技</li> </ul>		
28~40	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定試験内容での実技</li> <li>・実技確認テスト</li> </ul>		
41~42	特別授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生特別授業</li> </ul>		
43~48	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿った作品制作(クリスマスアート、キャラクターネイル等)</li> </ul>		
49~51	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生へのサロンワーク技術指導と接客トレーニング</li> </ul>		
52~56	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験内容での実技</li> </ul>		
57~58	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験内容での実技確認テスト</li> </ul>		
59~60	後期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テストの振り返り</li> </ul>		

回	テーマ	内容		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
	・ JNAテクニカルシステムベーシック	期末試験 確認テスト 課題・レポート 出席率	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	・ ネイル材料については火気厳禁・皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥等注意・キューティクルニッパーの取り扱い注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	星川 智史
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトンテスト出品作品を制作することで作品作りのプロセスを理解する</li> <li>・撮影用のメイクなどの応用メイクを習得することで様々な場面で対応できるようになることはもちろん改めて基本のスキル向上を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトコンテストでの入賞を目指し、撮影用等のメイクを習得</li> <li>・基本のメイクから、コンテスト撮影などヘアメイクの応用力を習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ヘアメイク歴20年以上 ヘアメイクとしてスタジオや外資系化粧品ブランドに勤務後独立 経験を生かした実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・各課題に向けて事前準備を行う				
回	テーマ	内容		
1	シラバスの説明 動機付け 作品撮影の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスの説明 動機付け</li> <li>・作品撮影の基礎</li> </ul>		
2~ 8	ICAMメイクアップフォトコンペティション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラフ案チェックと実習</li> <li>・ヘアメイクと撮影</li> </ul>		
9~ 20	ケサランパサランフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラフ案チェックと実習</li> <li>・ヘアメイクと撮影</li> </ul>		
21~ 26	ラグゼビューティヘアメイクフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラフ案チェックと実習</li> </ul>		
27~ 30	テーマに沿った作品制作①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> </ul>		
31~ 32	撮影①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> <li>・撮影</li> </ul>		
33~ 36	テーマに沿った作品制作②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> </ul>		
37~ 40	撮影②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> <li>・撮影</li> </ul>		
41~ 46	修了制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デッサン作成</li> <li>・作品制作</li> </ul>		
47~ 52	後期穴吹コンテスト対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デッサン作成</li> <li>・モノトーンメイク実習</li> </ul>		
53~ 58	修了制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> <li>・撮影</li> </ul>		
59~ 60	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノトーンメイク確認テスト</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用時乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	川添 たかえ
授業の概要				
・スカルプチュアネイルに関する知識と技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・ネイリスト技能検定試験1級合格又は合格レベルの知識と技術習得				
実務経験有無	実務経験内容			
有	ネイリストとしてサロンワーク歴28年、ネイル講師歴25年 JNA常任本部認定講師としても活動し、それらの経験を生かし実務に沿った教育を行う			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	アクリルネイルの基礎知識	・イクステンションの種類と用具用材の使用方法和注意点 ・化学重合の仕組み		
3~ 4	スカルプチュア実技	・ネイルフォームの仕込みと正しい装着 ・フリーエッジを作る		
5~ 9	スカルプチュア実技	・アプリケーション(ハイポイントを作る) ・ピンチングのタイミング		
10~ 15	チップオーバーレイ	・チップの仕込みと装着の注意点 ・アプリケーションテクニック		
16~ 24	スカルプチュア実技 チップオーバーレイ実技	・アプリケーション～ファイリングテクニック		
25~ 27	確認テスト	・トレーニングハンドを使い130分でスカルプチュア5本 オーバーレイ2本を完成させる		
28~ 30	検定試験対策	・検定要項の説明と合格ポイント ・1級試験内容での実技		
31~ 41	検定試験対策	・1級試験内容での実技 ・タイムトライ		
42~ 43	確認テスト	・120分でスカルプチュア5本、チップオーバーレイ2本を完 成させる		
44~ 47	検定試験対策 確認テスト	・1級試験内容での実技と筆記		
48~ 60	確認テスト デザインスカルプ	・穴吹コンテスト対策 ・サロンワーク対応作品		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・JNAテクニカルシステムアドバンス		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの(アルコール 類)については使用 時乾燥かぶれ注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	栗尾 都
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステティックの基礎を学び、実践できる力を養う</li> <li>・エステティック技術を通じて女性らしい立ち居振る舞いを身につける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルエステティックの一通りの流れができる</li> <li>・身体の部位別ボディマッサージができる</li> <li>・お客様に好感を持ってもらえる立居振る舞いができる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして8年、講師として13年(内8年は認定講師)、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格保持者としての経験を活かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1～6	ボディエステティック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディエステティックの基本</li> <li>・マッサージ技術の習得(下肢後面・腰背部)</li> </ul>		
7～12	ボディエステティック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッサージ技術習得(下肢前面・ヘッド)</li> </ul>		
13～15	フェイシャルエステティック(事前準備・クレンジング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルエステティックの基本</li> <li>・クレンジング技術習得</li> </ul>		
16～21	フェイシャルエステティック(マッサージ・パック)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルマッサージ技術習得</li> <li>・肌別パック</li> </ul>		
22～24	フェイシャル機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャル機器の使用方法和禁忌事項</li> </ul>		
25～27	ボディ機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボディ機器の使用方法和禁忌事項</li> </ul>		
28～30	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイシャルエステティックの復習</li> <li>・確認テスト(クレンジング、マッサージ)</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新エステティック学(技術編Ⅰ)</li> <li>・AJESTHE理論と技術</li> </ul>		確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイクセラピー		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	6単位(70時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピーの概念を理解する</li> <li>・関連業界でセカンドライセンスとしてメイクセラピーを活用できる知識と技術を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピー2、3級合格</li> <li>・クライアントのなりたい印象、オーダーに伴ったメイクアップが施術できる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・メイクセラピー検定に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~8	メイクセラピー検定3級対策 確認テスト	・メイクセラピーの事例・カウンセリング概論・顔と心と化粧の関係・スキンケア概論・メイクアップ概論		
9	メイクセラピー検定3級	・授業内検定試験実施(WEB試験)		
10~14	メイクセラピー検定2級筆記試験対策 確認テスト	・化粧心理学・メイクセラピー的心理学・カウンセリング概論・印象管理・メイク理論		
15	前期期末試験	・期末試験対策 ・前期期末試験		
16~23	メイクセラピー検定実技試験対策	・オーダーに伴ったメイクアップ実習 ・マナー面の採点ポイント		
24	確認テスト	・後期期末試験確認テスト		
25	後期期末試験	・期末試験対策 ・後期期末試験		
26~28	メイクセラピー検定2級筆記試験対策	・論述問題対策		
29~31	確認テスト	・メイクセラピー検定2級筆記、実技試験確認テスト ・オーダーに伴ったメイクアップ		
32	検定対策	・メイクセラピー検定2級筆記対策		
33~35	メイクセラピー検定2級	・授業内検定試験実施(筆記、実技)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクセラピー入門3級対策テキスト</li> <li>・メイクセラピー検定2級対策</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に触れるもの (アルコール等)に ついては使用時乾 燥やかぶれ等に注 意



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェルネイル技能検定試験中級合格</li> <li>・ジェルネイル技能検定試験上級合格又は合格レベルの知識と技術習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等18年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練 検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~3	ジェルネイル実技	・ジェルイクステンション		
4~6	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェルグラデーション</li> <li>・ジェルフレンチカラーリング</li> </ul>		
7~9	検定対策	・ジェルネイル検定中級内容での実技と筆記試験対策		
10~12	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェルネイル検定中級内容での実技確認テスト</li> <li>・筆記模擬テスト</li> </ul>		
13~16	ジェルネイル検定中級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技試験</li> <li>・筆記試験</li> </ul>		
17~20	ジェルアート	・ジェルネイル検定上級に向けたアートのデモンストレーションと実技		
21~23	ジェルクリアスカルプチュア ジェルチップオーバーレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デモンストレーション</li> <li>・実技</li> </ul>		
24~26	ジェルチップオーバーレイ(フレンチ・デザイン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デモンストレーション</li> <li>・実技</li> </ul>		
27~29	検定対策	・ジェルネイル検定上級内容での実技試験対策		
30~32	確認テスト	・ジェルネイル検定上級内容での実技確認テスト		
33~35	検定対策とジェルネイル検定上級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技試験に向けた最終チェック</li> <li>・実技試験</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける。皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	22回	3単位(44時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
・美容業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーに関連のある総合的な技能及び理論を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール2合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
・配色カード演習や雑誌等からのコラージュを行う ・授業内容を復習することに加え、日々美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラーアナリストの基礎知識	・色の調整効果、共通心理と個別心理について理解する		
2~3	表色系①②	・PCCSを理解する ・マンセル表色系を理解する		
4	色名	・代表的な慣用色名を知る		
5	色の属性と効果	・色の属性が顔の見え方に与える影響を理解する		
6~8	色が見えるしくみとパーソナルカラー①~③	・光源、物体、目の構造と働き、混色について理解する		
9	色彩調和論	・代表的な3つの色彩調和論を知る		
10	前期期末試験 色覚特性と加齢による色覚の変化	・前期期末試験 ・ユニバーサルカラーを理解する		
11~12	配色法①②	・アナロジー配色とコントラスト配色を理解する ・色相の分割による配色法を理解する		
13~16	フォーシーズン分類①~④	・春、夏、秋、冬の主な属性とイメージを理解する		
17	フォーシーズンのアレンジ	・各シーズンの主なイメージを超えた幅広いコーディネートができるようになる		
18~20	過去問答練①~③	・過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
21	後期期末試験 パーソナルカラー分析診断の進め方	・後期期末試験 ・実際のパーソナルカラー分析診断の進め方を学ぶ		
22	モジュール2検定対策	・過去問題から正解率の低い問題を中心に再度解く等、本番に備える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール2 ・新配色カード199a ・パーソナルカラー配色カード		期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品学		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>化粧品の成分、製品の種類や働きについて学ぶ</li> <li>化粧品の歴史、法律などの幅広い知識を身につける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本化粧品検定1級合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本化粧品検定に向けて授業の復習を行う</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~7	日本化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の歴史・化粧品の原料・スキンケア化粧品・ボディ化粧品・ヘアケア製品・ネイルの構造</li> </ul>		
8	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>前期期末試験確認テスト</li> </ul>		
9	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験対策</li> <li>前期期末試験</li> </ul>		
10~21	日本化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>香りの成分と働き・オーラルケア・サプリメント・化粧品にまつわるルール</li> </ul>		
22	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>後期期末試験確認テスト</li> </ul>		
23	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>期末試験対策</li> <li>後期期末試験</li> </ul>		
24~25	日本化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本化粧品検定1級対策</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本化粧品検定2級、3級テキスト</li> <li>日本化粧品検定1級対策テキスト</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけではなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力となれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワーク実習における応対練習				
回	テーマ	内容		
1	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・サロンワーク準備		
2~ 15	サロンワーク実践	・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
16~ 23	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
24~ 30	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 授業態度	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2023/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する</li> <li>・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~20	職場体験	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就職の手引き		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	